

2009年3月期 第2四半期 決算説明会

2008年10月31日

株式会社 藤商事

2009年3月期 第2四半期 決算説明会

1. 第2四半期決算概要
2. 当社の取り組み
3. パチンコ・パチスロ市場の見通し
4. 通期業績計画

1 . 第 2 四半期決算概要

パチンコ遊技機



© 松竹

CR 鞍馬天狗
(4月発売)



Jurassic Park is a trademark and copyright of Universal Studios and Amblin Entertainment, Inc. Licensed by Universal Studios Licensing LLLP. All rights reserved.

CR ジュラシックパークMAX
(7月発売)



© 東映

CR 暴れん坊将軍3
(9月発売)

パチスロ遊技機



© 福本伸行/竹書房

パチスロ アカギ
(9月先行発売)

決算ハイライト 販売台数 対前年同期比較



(販売台数は千台未満切捨て)

販売台数	2008年3月期 第2四半期		2009年3月期 第2四半期		
		構成比		構成比	対前年同期比
パチンコ遊技機	44千台	97.1%	73千台	100.0%	+29千台
パチスロ遊技機	1千台	2.9%	0千台	0.0%	1千台
計	45千台	100.0%	73千台	100.0%	+28千台

内訳	2008年3月期 第2四半期		2009年3月期 第2四半期	
	機種名	販売台数	機種名	販売台数
パチンコ遊技機	C R かつぱ伝説	13千台	C R 鞍馬天狗	15千台
	C R プロジェクトA	12千台	C R ジュラシックパークMAX	33千台
	C R 島倉千代子の千代姫七変化	12千台	C R 暴れん坊将軍3 (上半期計上分)	23千台
	C R ジュマンジ	4千台	その他 (前期発売機種)	1千台
	その他 (前期発売機種)	1千台		
	合計	44千台	合計	73千台
パチスロ遊技機	パチスロ ブルース・リー	1千台	パチスロ アカギ (9月先行発売)	0千台

決算ハイライト 損益計算書



対前年同期比較

単位：百万円、%

	前期 第2四半期累計期間		当期 第2四半期累計期間		構成比増減	増減要因等
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	9,690	100.0	20,559	100.0	- - -	売上高 パチンコ遊技機 販売台数増加 前第2四半期 44千台 当第2四半期 73千台 本体販売比率上昇（販売価格上昇） 前第2四半期 24.6% 当第2四半期 44.6% 各利益 販売台数増加による増益効果 部材等、廃棄ロス的大幅減少
売上原価	5,627	58.1	11,707	56.9	1.2 P	
売上総利益	4,063	41.9	8,851	43.1	+ 1.2 P	
販管費	5,031	51.9	6,838	33.3	18.6 P	
営業損益	968	10.0	2,013	9.8	+ 19.8 P	
営業外収益	75	0.8	78	0.4	0.4 P	
営業外費用	12	0.1	40	0.2	+ 0.1 P	
経常損益	905	9.3	2,050	10.0	+ 19.3 P	
特別利益	30	0.3	17	0.1	0.2 P	
特別損失	256	2.7	8	0.0	2.7 P	
税前純損益	1,131	11.7	2,059	10.0	+ 21.7 P	
税金費用	412	4.3	645	3.1	+ 7.4 P	
四半期純損益	719	7.4	1,413	6.9	+ 14.3 P	

決算ハイライト 貸借対照表



前期末 対 当第2四半期末比較

単位：百万円、%

	08年3月期末		09年第2四半期末		金額増減	金額増減の内訳等
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	35,611	71.1	42,505	74.0	+ 6,894	流動資産 現金預金 920百万円 有価証券 社債購入 3,000百万円 社債償還 1,000百万円
現金及び預金 有価証券	22,404	44.7	23,480	40.9	+ 1,076	
商品及び製品	99	0.2	4,423	7.7	+ 4,324	
売上債権	8,864	17.7	10,036	17.5	+ 1,172	
固定資産	14,466	28.9	14,937	26.0	+ 471	商品及び製品 C R 暴れん坊将軍3 パチスロ アカギ 固定資産 投資その他の資産 有価証券 社債購入 600百万円
有形固定資産	10,016	20.0	9,981	17.4	35	
投資その他の資産	4,222	8.4	4,763	8.3	+ 541	
資産合計	50,078	100.0	57,442	100.0	+ 7,364	
流動負債	10,811	21.6	17,277	30.1	+ 6,466	流動負債 その他 販売に伴う前受金の増加等
仕入債務	9,226	18.4	12,779	22.2	+ 3,553	
その他	1,585	3.2	4,498	7.8	+ 2,913	
固定負債	1,283	2.6	1,347	2.3	+ 64	
負債合計	12,094	24.2	18,624	32.4	+ 6,530	
純資産合計	37,984	75.8	38,818	67.6	+ 834	

決算ハイライト

第2四半期累計期間 業績修正について



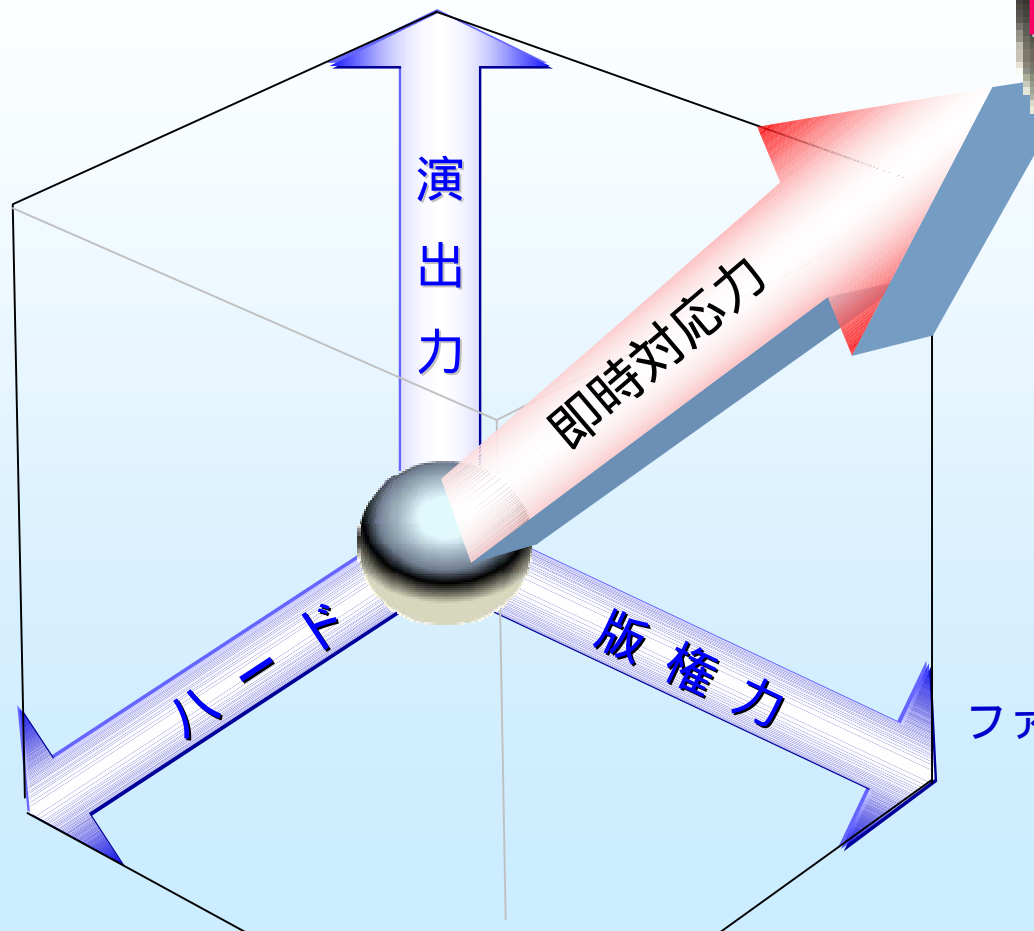
単位: 百万円、%

	当初計画		実績		差異	修正要因
パチンコ遊技機	60,000台		73,813台		+13,813台	CRジュラシックパークMAX CR暴れん坊将軍3
パチスロ遊技機	- 台		20台		+20台	アカギ 先行発売
売上高	16,500	100.0	20,559	100.0	+4,059	販売台数の増加 CRジュラシックパークMAX 話題性の高いスペックを搭載 盆商戦に向けたタイムリーな市場投入が奏功
営業利益	440	2.7	2,013	9.8	+1,573	CR暴れん坊将軍3 大型版權シリーズ第3弾として注目を集める
経常利益	480	2.9	2,050	10.0	+1,570	利益率の上昇 販売台数増加による増益効果
四半期純利益	300	1.8	1,413	6.9	+1,113	部材等、廃棄ロス的大幅減少 液晶等のリユース効果

2. 当社の取り組み

商品性の向上と即時対応力への取り組み

3要素 + 即時対応力の相乗効果により、
 「ヒト味違う」商品性をタイムリーに市場投入



「ヒト味違う」商品性

3要素のさらなる強化
 (演出力・ハード・版權力)

+

即時対応力

ファン・ホールニーズの吸収と開発への反映
 機動的な部材の発注調整
 効果的なタイミングでの新機種投入

当期の各課題に対する進捗状況



(A) 販売計画の着実な達成

スペックやゲーム性のニーズをスピーディーに商品へ反映

CRジュラシックパークMAXのタイムリーな市場投入

(B) 利益率の向上

受注台数の予測精度向上・機動的な部材発注調整による廃棄ロス低減

販売台数増加により、リユース効果を発揮

(C) 瞬発力ある部材調達・生産体制の構築

部材調達リードタイムのさらなる短縮化を推進

パチンコ新生産ラインの順調な稼働により、タイムリーな商品供給体制を確立

(パチンコ遊技機 定時日産4,000台体制)

3 . パチンコ・パチスロ市場の見通し

パチンコ・パチスロ市場の推移



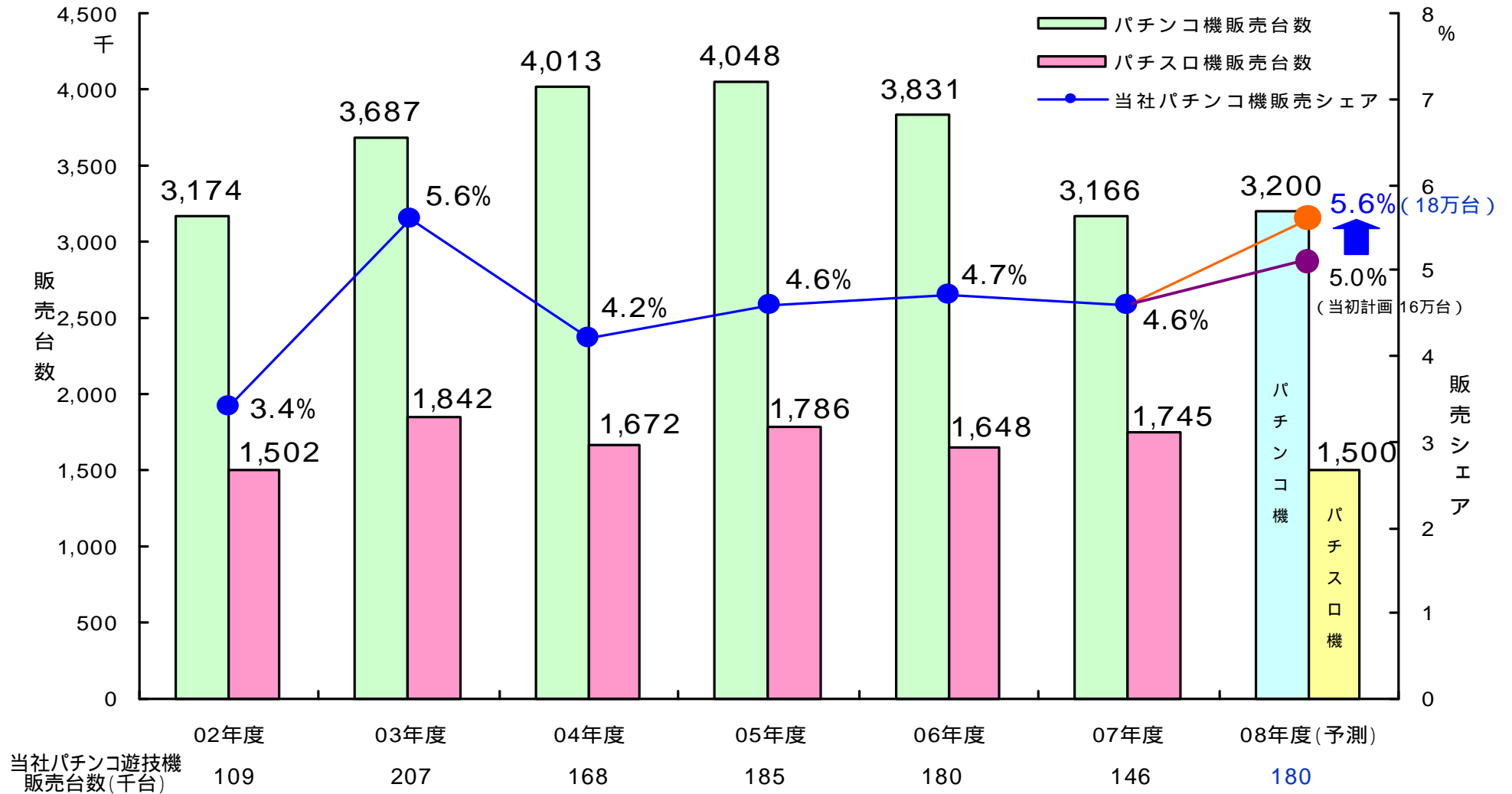
項 目		02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度
参加人口（万人）		2,170	1,740	1,790	1,710	1,660	1,450
貸玉料（兆円）		29.2	29.6	29.4	28.7	27.4	22.9
ホール軒数（軒）	パチンコ機 設置店	15,255	14,695	13,844	13,163	12,588	12,039
	パチスロ機等 専門店	1,249	1,381	1,773	2,002	2,086	1,546
	合 計	16,504	16,076	15,617	15,165	14,674	13,585
設置台数（千台）	パチンコ （アレンジ含む）	3,258	3,231	3,082	2,963	2,934	2,955
	パチスロ	1,606	1,661	1,887	1,936	2,003	1,636
販売台数（千台）	パチンコ	3,174	3,687	4,013	4,048	3,831	3,166
	パチスロ	1,502	1,842	1,672	1,786	1,648	1,745

出所：警察庁（ホール軒数・設置台数）・社会経済生産性本部『レジャー白書』（参加人口・貸玉料）・矢野経済研究所『パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア』（販売台数）

遊技機市場の推移（販売台数）



市場販売台数と当社パチンコ遊技機の販売シェア推移（02年度～08年度）



データ出所：矢野経済研究所 2008年度は当社予測値

4. 通期業績計画

第3・第4四半期 発売機種

()は発売月

	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期	第4四半期	通 期
パチンコ遊技機	1機種 鞍馬天狗(4月)	2機種 ジュラシックパーク(7月) 暴れん坊将軍3(9月)	2機種 テリーテューズ(10月) ゴースト(11月)	1機種	6機種
パチスロ遊技機	---	1機種 アカギ(9月)	---	1機種	2機種
計	1機種	3機種	2機種	2機種	8機種

パチンコ遊技機

11月下旬から「CRゴースト ニューヨークの幻」納品開始

パチスロ遊技機

10月中旬から開発協力会社との提携第1弾「パチスロ アカギ」納品開始

2009年3月期 通期業績計画

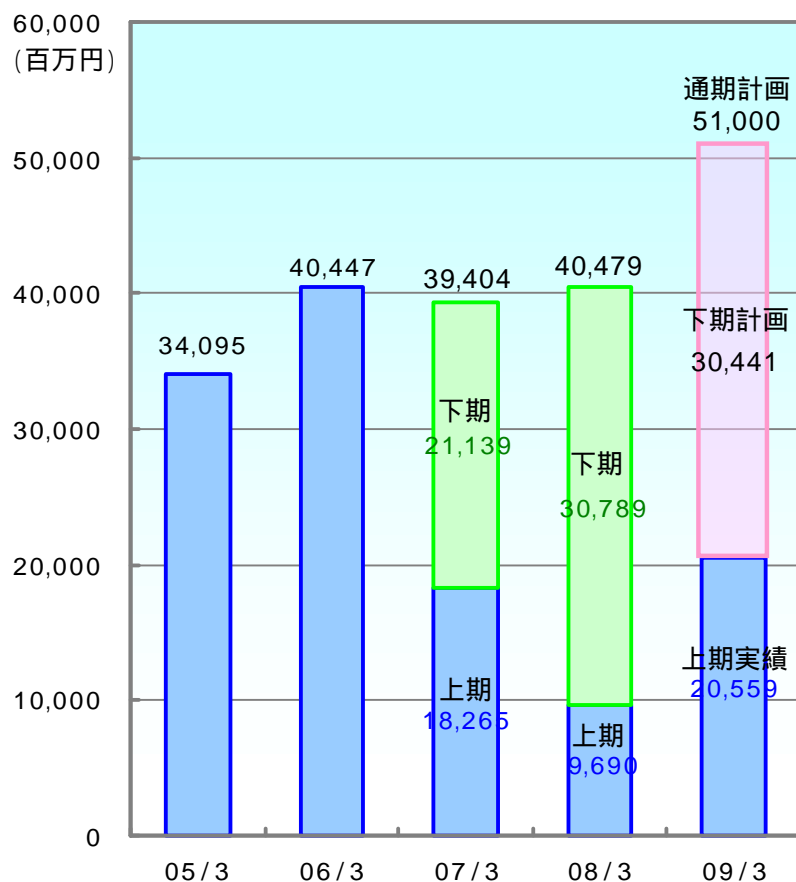


単位：百万円

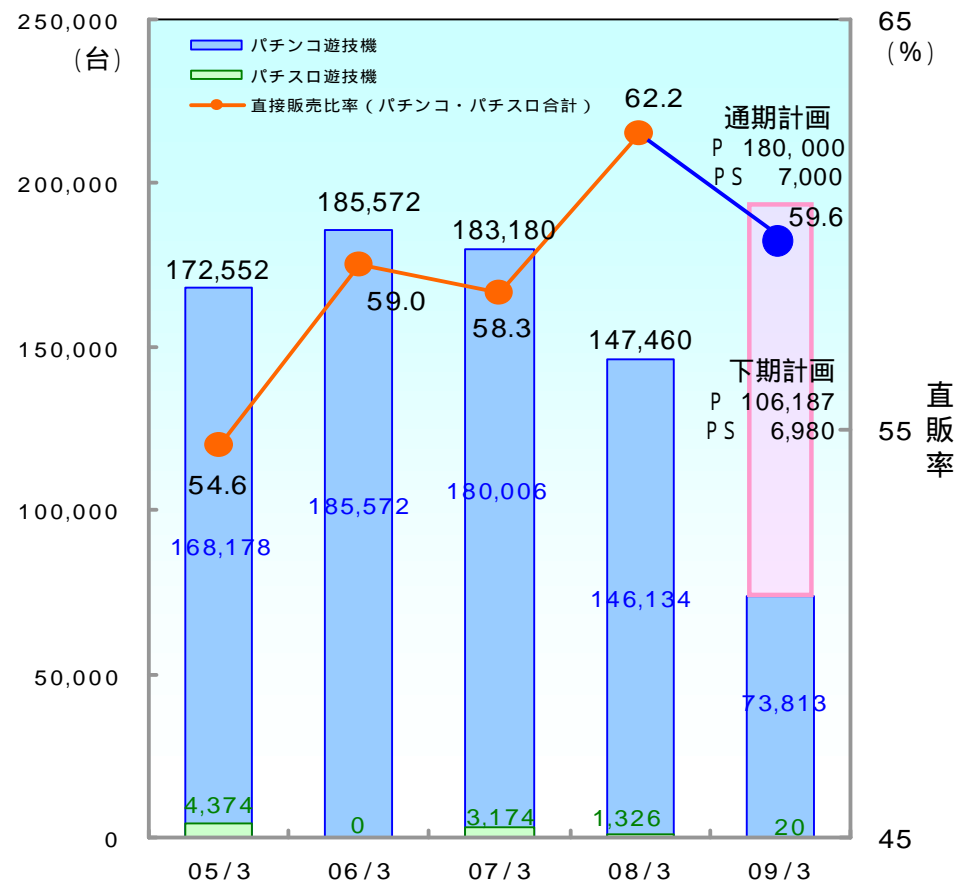
項目	08年3月期 通期実績		09年3月期 通期計画		対前期比 増減	(参考) 09年3月期 期初 通期計画	
販売機種数・台数	8機種	147千台	8機種	187千台	+40千台	9機種	163千台
パチンコ	7機種	146千台	6機種	180千台	+34千台	7機種	160千台
パチスロ	1機種	1千台	2機種	7千台	+6千台	2機種	3千台
売上高	40,479	100.0%	51,000	100.0%	+10,521	44,000	100.0%
営業利益	3,511	8.7%	6,200	12.2%	+2,689	4,400	10.0%
経常利益	3,591	8.9%	6,300	12.4%	+2,709	4,500	10.2%
当期純利益	2,058	5.1%	3,800	7.5%	+1,742	2,750	6.3%
1株当たり当期純利益	8,073円		14,904円		+6,831円	10,786円	
1株当たり配当金	4,000円		4,000円		-	4,000円	
配当性向	49.5%		26.8%		22.7 P	37.1%	

業績推移 売上高・販売台数等

売上高



販売台数・直接販売比率

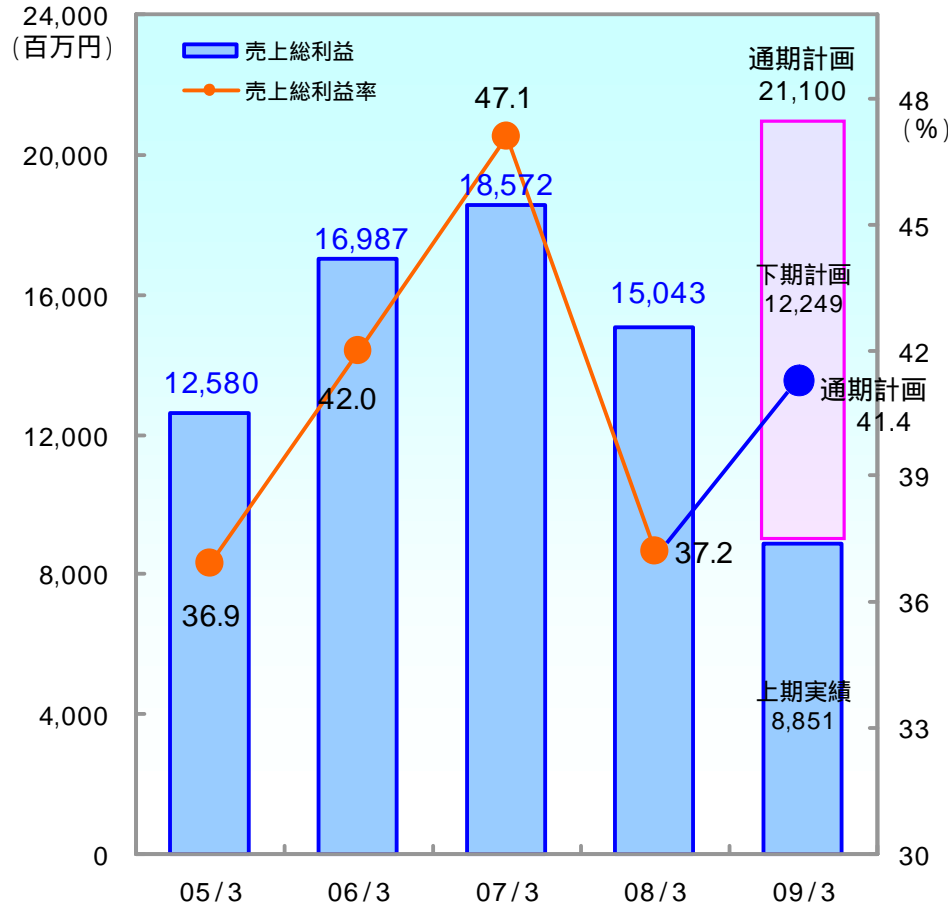


パチンコ遊技機	5	6	8	7	6
パチスロ遊技機	1	0	2	1	2
営業拠点数	17	18	19	19	19

09年3月期は計画

業績推移 売上総利益・販管費

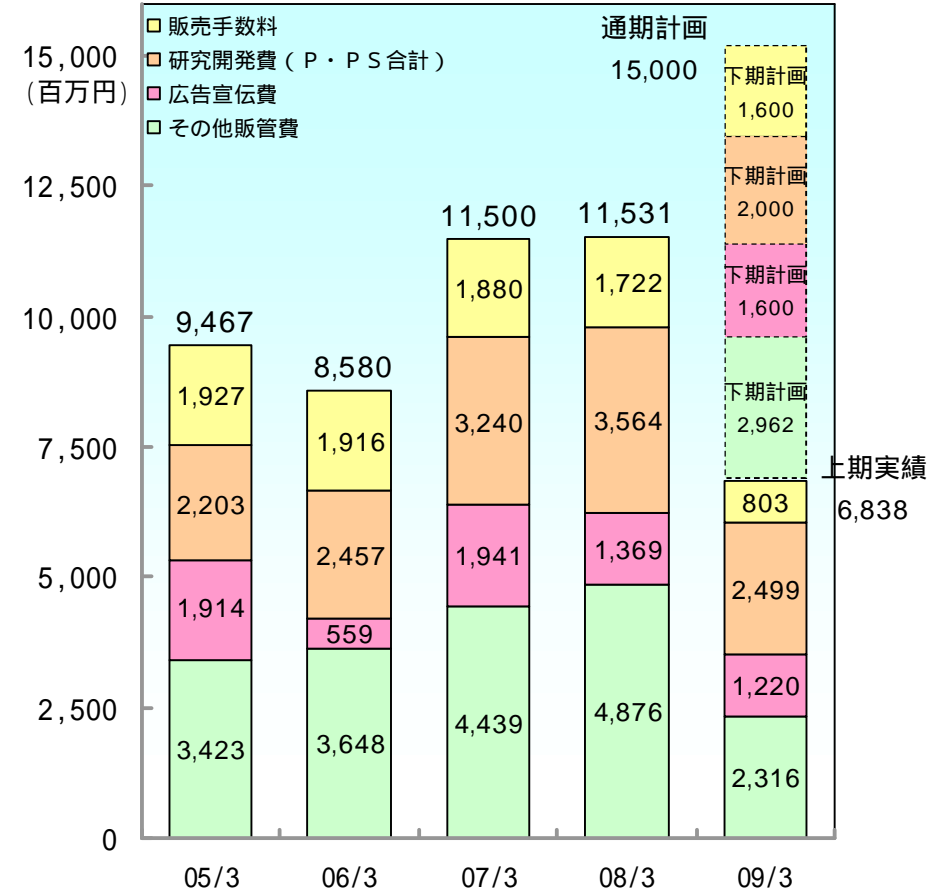
売上総利益(率)の推移



	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3
全社人員	292名	312名	358名	367名	374名
営業人員	149名	159名	186名	184名	187名
開発人員	74名	85名	102名	114名	116名

09年度人員は9月末実績

販管費(率) 主要経費の推移



	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3
販管比率	27.8%	21.2%	29.2%	28.5%	29.4%
手数料率	5.7%	4.7%	4.8%	4.3%	4.7%
広告宣伝費率	5.6%	1.4%	4.9%	3.4%	5.5%
開発費率	6.5%	6.1%	8.2%	8.8%	8.8%

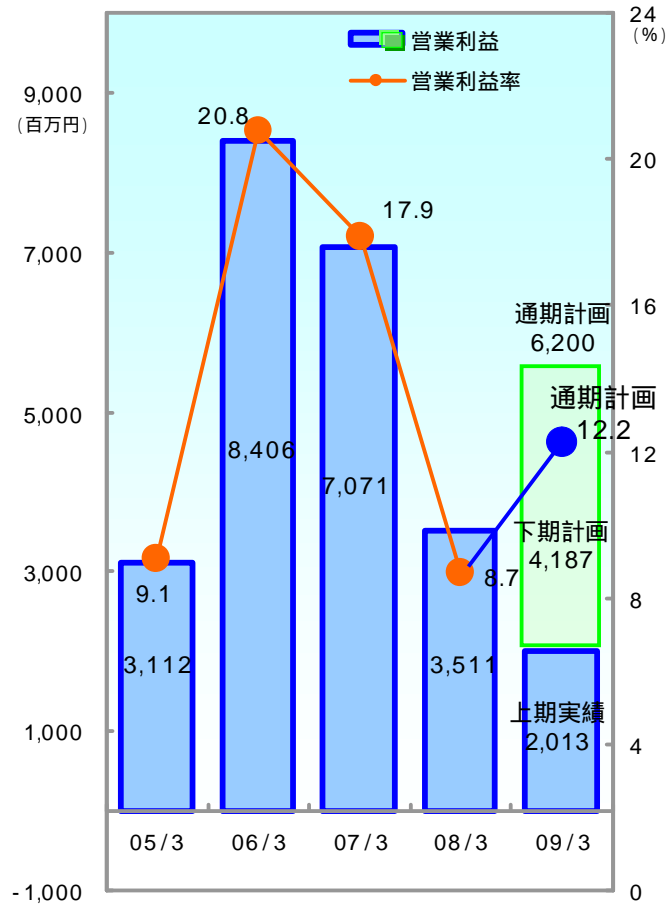
各比率は、売上高に対する比率

業績推移

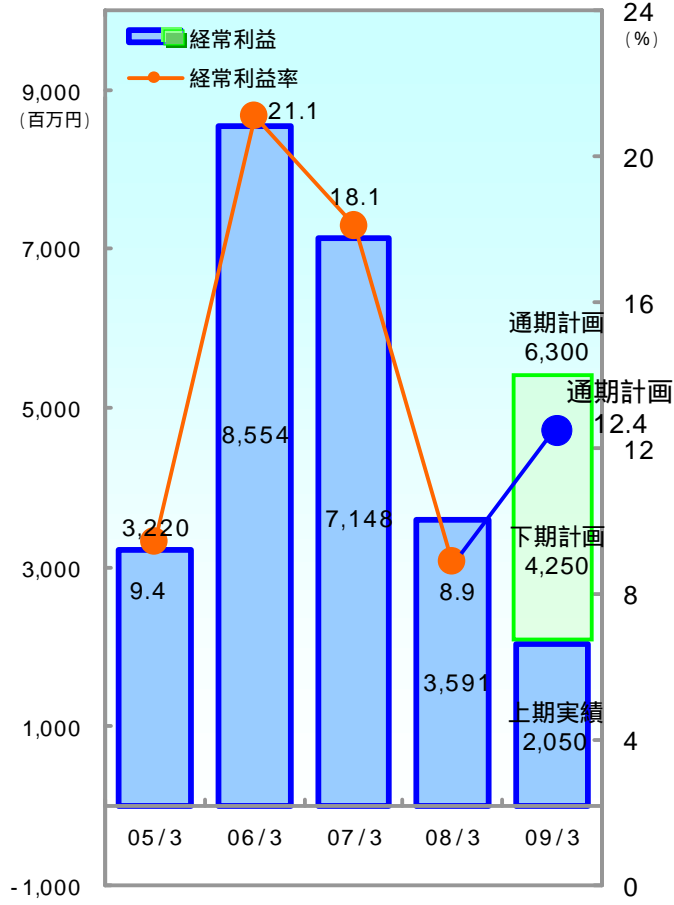
営業利益・経常利益・純損益



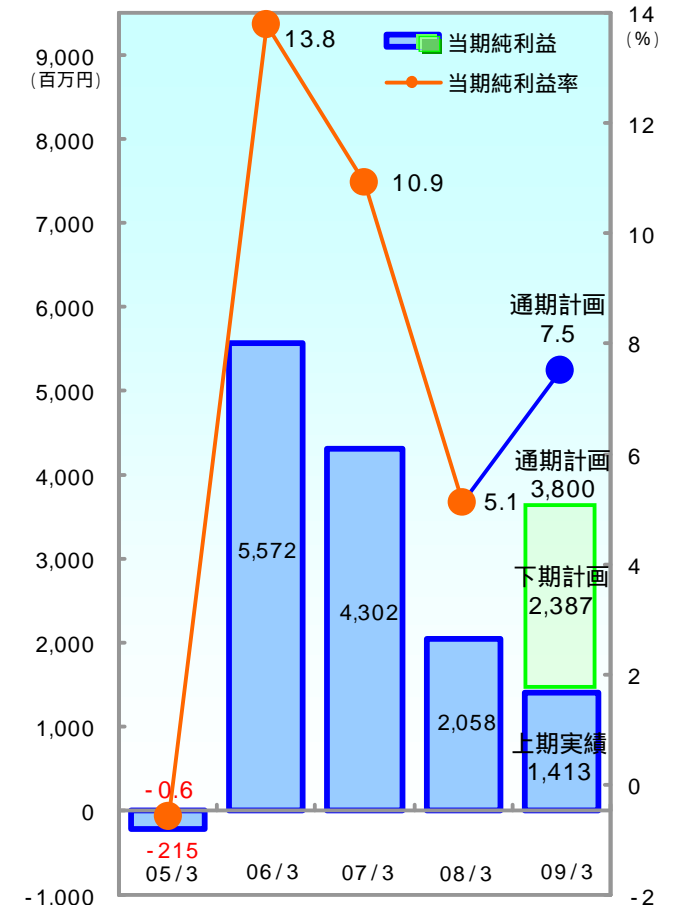
営業利益(率)の推移



経常利益(率)の推移



純損益(率)の推移



参考資料

会社基本情報



本社外観

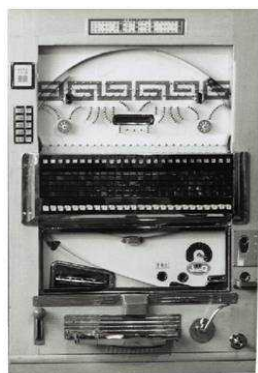
社名	株式会社 藤商事
設立	1966（昭和41）年10月
代表者名	代表取締役社長 松元 邦夫
資本金	32億8千1百万円（2008年3月31日現在）
売上高	404億7千9百万円（2008年3月期）
従業員数	374名（2008年9月30日現在）
事業内容	パチンコ遊技機、パチスロ遊技機の 開発・製造・販売

主な沿革



- 1966年10月 じゃん球遊技機の開発、製造および貸付を目的とし、株式会社藤商事を設立
- 1973年10月 アレンジボール遊技機の製造および販売を開始
- 1989年11月 パチンコ遊技機事業に参入。パチンコ遊技機の製造および販売を開始
- 1992年 4月 アレンジボール遊技機 「アレジン」、「エキサイト」ヒット
- 2003年 9月 パチスロ遊技機事業に参入。パチスロ遊技機の生産および販売を開始
- 2003年11月 「CRサンダーバード2」 パチスロ遊技機「サンダーバード3」 発売
- 2004年 3月 「CR暴れん坊将軍」 発売
- 2006年10月 「CR暴れん坊将軍2」 発売
- 2007年 2月 ジャスダック証券取引所に上場（2007年11月 J-Stock銘柄に選定）
- 2007年11月 「CR宇宙戦艦ヤマト」 発売
- 2008年 9月 「CR暴れん坊将軍3」 発売

当社遊技機の変遷



じゃん球遊技機



アレンジボール遊技機
エキサイト



パチンコ遊技機
CRサンダーバード2



パチスロ遊技機
サンダーバード3

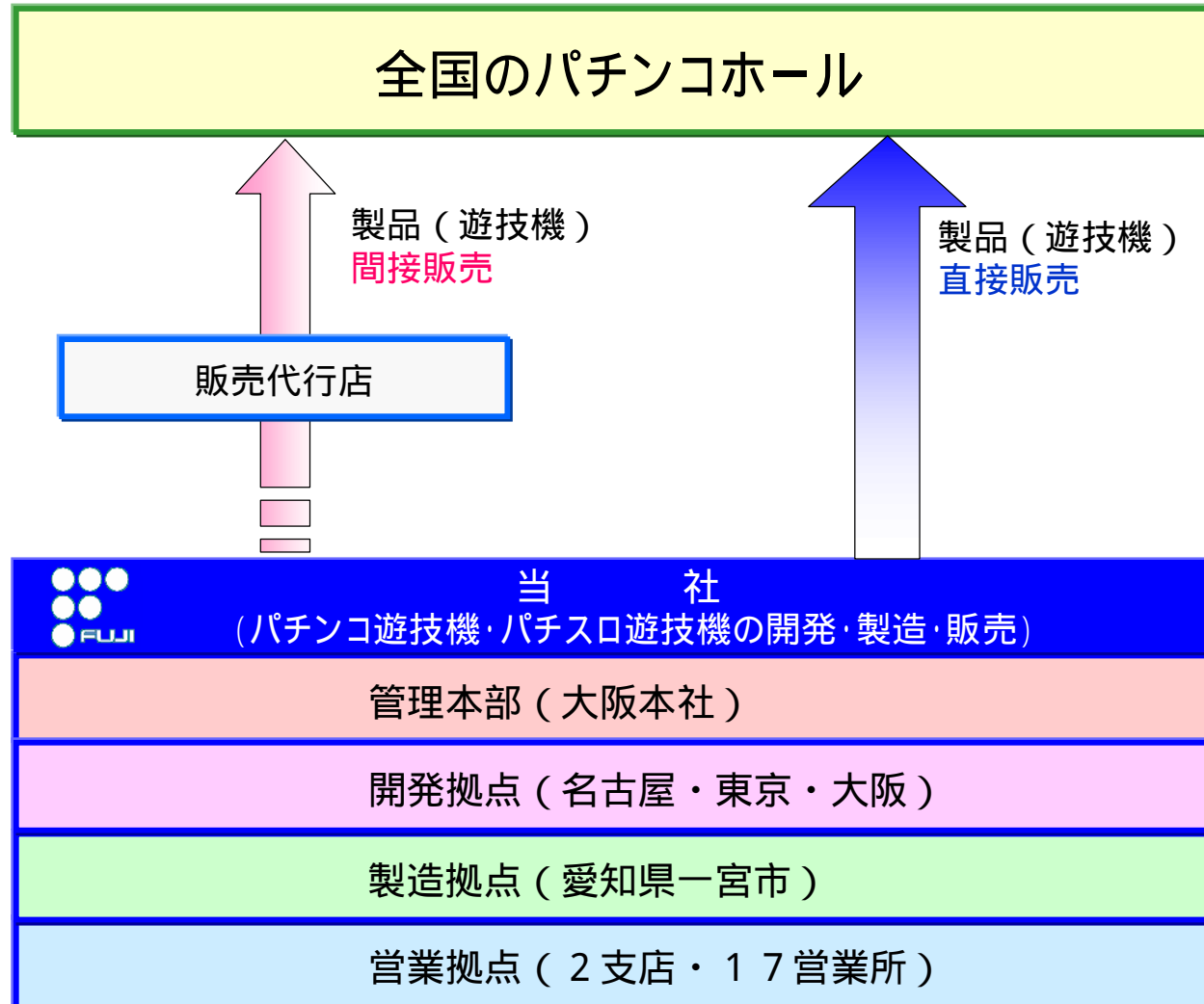


パチンコ遊技機
CR暴れん坊将軍2



パチンコ遊技機
CR宇宙戦艦ヤマト

事業概要



(株) J F J (非連結子会社) (株) サンタエンタテイメント (持分法非適用関連会社)

地域展開の状況

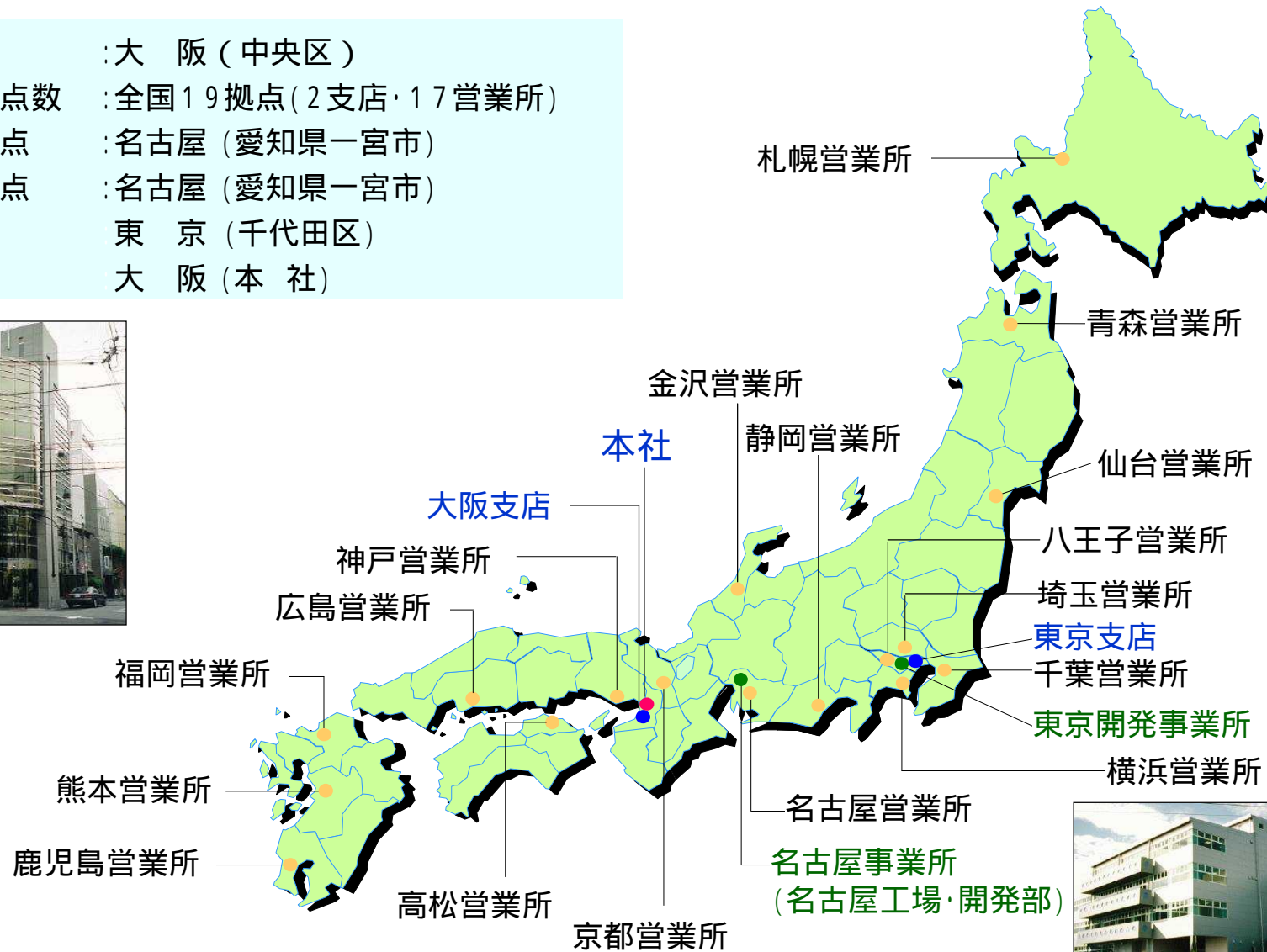
本社 : 大 阪 (中央区)
 営業拠点数 : 全国 19 拠点 (2 支店 ・ 17 営業所)
 製造拠点 : 名古屋 (愛知県一宮市)
 開発拠点 : 名古屋 (愛知県一宮市)
 東 京 (千代田区)
 大 阪 (本 社)



大阪支店



東京支店



名古屋事業所

お問い合わせ先

株式会社 藤商事 経営企画室

TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174

当事業年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。

今後の業績については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。